

科目分類	医療のコラボレーション教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
18049	3	前期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	キャリア教育Ⅲ (Career EducationⅢ)				
担当教員名	◎富岡晶子/篠木絵理/西垣佳織/岡田弘美 高野海哉/平田美和/須藤麻衣/濱田麻由美				
授業の概要及び到達目標					
<p>本科目では、よい保健医療を提供するための組織・チーム、個人のあり方を理解する。具体的には、現代の病院機能と地域連携、個人の組織・チームへの貢献について学ぶ。また、組織の一員としてのキャリア発達に関わる自己の課題を明確にし、その課題に取り組む。</p> <p>到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織・チームに貢献する上での自己の課題を明確にできる ・自己の課題解決に取り組むことができる 					
準備学習等					
<p>キャリア教育ⅠⅡで学習したことを振り返っておくこと。 提示された課題に取り組むために必要な資料を収集し、内容を理解した上で授業に参加すること。</p>					
成績評価の方法	課題への取り組み状況 60%、レポート 40%の割合で総合的に評価する				
テキスト	指定しない				
参考図書	授業にて提示する				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目の内容は、「キャリア教育Ⅰ」、「キャリア教育Ⅱ」及びこれまで学んだ専門科目の内容を関連させて学修する。 ・各教員のオフィスアワーについてはデスクネットを参照のこと。 ・卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 ・演習課題の取り組み状況・内容について各回にフィードバックを行い、成果発表により共有します。 				

授 業 計 画

- | | |
|--|---------|
| 第1回:導入:本科目の目的・目標、および進め方/講義
自己の課題の明確化、グループ分け/演習 | (全担当教員) |
| 第2回:自己の課題への取り組み①/演習

2~6回は、自己の課題別のグループにおいて以下の内容を学修する

課題A:サービスを受ける対象の身体的側面に焦点をあて、構造的に理解する。
課題B:サービスを受ける対象の治療的側面に焦点をあて、構造的に理解する。
課題C:課題A,Bに基づき、看護援助の必要性をエビデンスと共に説明する。 | (全担当教員) |
| 第3回:自己の課題への取り組み②/演習 | (全担当教員) |
| 第4回:自己の課題への取り組み③/演習 | (全担当教員) |
| 第5回:自己の課題への取り組み④/演習 | (全担当教員) |
| 第6回:自己の課題への取り組みのまとめ/演習 | (全担当教員) |
| 第7回:成果発表と学びの共有①/演習 | (全担当教員) |
| 第8回:成果発表と学びの共有②/演習 | (全担当教員) |